

3 器種別ディップスイッチ設定表

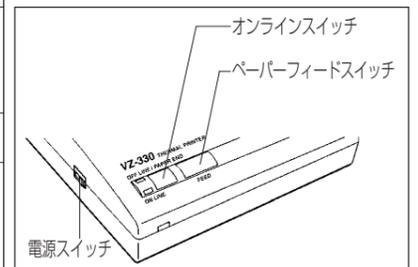
器種名	RN-500 AN-700 C-100(旧) C-300(旧)	PB-1D2 FD-100	FM-300-2 FM-300-4 LU-100 LU-600A LU-600B	AN-800 MD-710	HI-900Z	PQ-500 PQ-510	L-200J/C/W L-330J/C/W	FD-610 FD-620 FD-240 PM-600 LU-200 HB-300 C-100(新) C-300(新)	FD-720	
スイッチ番号										
Dip SW-1	1	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	2	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	3	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	4	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
	5	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	6	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	7	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	8	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Dip SW-2	1	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	2	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	3	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	4	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	5	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	6	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	7	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	8	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
Dip SW-3	1	*設定不要	*設定不要	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	2			ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	3			ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	4			ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
	5			OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
	6			ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	7			ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	8			ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON

* 設定不要箇所は、「ON」「OFF」のどちらに設定されていても構いません。
 * 機能の設定項目の詳細については、『プリンタVZ-330 使用説明書』の「7.機能の設定項目」をご覧ください。

VZ-330の機能を設定しましょう

このたびは、プリンタ VZ-330をご購入いただきありがとうございます。新たに本器を購入したとき、または別の測定器で本器を使用するときは、使用する測定器に合わせてソフトウェアDIP SW(ソフトウェア・ディップ・スイッチ)の設定を変更する必要があります。ご使用前に、この「VZ-330 機能設定ガイド」に従って、機能(DIP SW)の設定を行ってください。詳細な操作方法については、取扱説明書をお読みください。

操作スイッチ	オンラインスイッチ
	① オンラインとオフラインの切り換えに使用します。 ② 「DIP SW setting mode」へ切り換えるときに使用します。 ③ 機能設定のとき、「ON」の設定に使用します。
	① 用紙送りに使用します。 ② 機能設定のとき、「OFF」の設定に使用します。
	① 電源の「ON」と「OFF」に使用します。 ② 「DIP SW setting mode」へ切り換えるときに使用します。



* 図中に表記されている文字は操作スイッチの名称をわかりやすくするもので、実器においては文字の表記箇所が異なります。

現在の機能の設定内容を確認します

手順	操作	印字内容	操作の説明
①			電源がOFFの状態から始めます。 * あらかじめ『プリンタVZ-330 使用説明書』のP5「4.ACアダプタの接続」、P6「5.用紙の取り付け」を参考に、ACアダプタと用紙をセットしておきます。
②	 スwitchを押しながら  スwitchをONにし、印字が始まったら手を離します。	[DIP SW setting mode] (設定内容の印字)	オンライン/オフラインランプが一瞬点灯した後、パワーランプが点灯し現在の機能設定の内容を印字します。
③	<機能設定を変更する場合>  スwitchを押します。	[Continue?:Push ' On-line SW '] [Write?:Push ' Paper feed SW '] [Dip SW-1]	印字の最後に、下記の内容が印字されます。 「Continue? : Push ' On-line SW ' 」 「Write? : Push ' Paper feed SW ' 」 ここで、機能設定をするか、終了するかを選択します。  スwitchを押すと「Dip SW-1」と印字しますので、2.<①Dip SW-1の設定>に進みます。
	<機能設定を変更しない場合>  スwitchを押します。	[DIP SW setting complete!]	 キーを押すとON LINEランプが点灯しオンライン状態となり、印字可能になります。



株式会社ケット科学研究所

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507 TEL(03)3776-1111 FAX(03)3772-3001
 大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033 TEL(06)6323-4581 FAX(06)6323-4585
 札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841 TEL(011)611-9441 FAX(011)631-9866
 仙台営業所 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル 〒980-0802 TEL(022)215-6806 FAX(022)215-6809
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 〒450-0002 TEL(052)551-2629 FAX(052)561-5677
 九州営業所 佐賀県鳥栖市布津原町14-1 布津原ビル 〒841-0053 TEL(0942)84-9011 FAX(0942)84-9012
 ●URL <http://www.kett.co.jp/> ●E-mail sales@kett.co.jp

2

測定器に合わせて機能を設定します

あらかじめ「3.器種別ディップスイッチ設定表」より、使用する測定器の設定内容を確認しておきます。
「ON」にする場合は  スイッチ、「OFF」にする場合は  スイッチを押します。

手順	操作	印字内容
	「1.現在の機能の設定内容を確認します」①～③を行います。「Dip SW-1」と印字されますので、スイッチ番号「1」から順に「ON」「OFF」の設定を行ってください。	
①	<Dip SW-1の設定>  スイッチあるいは  スイッチを押します。 ↓ 設定入力ごとに入力内容が印字されますので、印字内容を確認後次の入力を行います。	ON()を押した場合
		OFF()を押した場合
		1 (ON) : Input = Parallel (OFF) : Input = Serial
		2 (ON) : Printing Speed = High (OFF) : Printing Speed = Low
		3 (ON) : Auto Loading = ON (OFF) : Auto Loading = OFF
		4 (ON) : Auto LF = ON (OFF) : Auto LF = OFF
		5 (ON) : Setting Command = Enable (OFF) : Setting Command = Disable
		6 Printing
		7 Density
8 = 72% ※ 印字濃度の設定により異なります		
②	「Dip SW-1」のスイッチ番号「1」～「8」の設定入力終了すると、下記の内容が印字されます。 「Continue? : Push ' On-line SW ' 」 「Write? : Push ' Paper feed SW ' 」 ここで、機能設定を続けるか、終了するかを選択します。	[Continue? : Push ' On-line SW '] [Write? : Push ' Paper feed SW ']
	<Dip SW-2の設定へ進む場合>  スイッチを押します。 ③の<Dip SW-2の設定>へ進みます。	[Dip SW-2]
	<Dip SW-1の設定だけで終了する場合>  スイッチを押すと、新たに設定した機能(Dip SW-1)が内部メモリに書き込まれます。ON LINEランプが点灯しオンライン状態となり、印字可能になります。	[DIP SW setting complete!!]
③	<Dip SW-2の設定> 「Dip SW-2」と印字されたら、  スイッチあるいは  スイッチを押します。 「Dip SW-1」と同様にスイッチ番号「1」から順に「ON」、「OFF」の設定を行ってください。	ON()を押した場合
		OFF()を押した場合
		1 (ON) : Printing Columns = 40 (OFF) : Printing Columns = 80
		2 (ON) : User Font Back-up = ON (OFF) : User Font Back-up = OFF
		3 (ON) : Character Select = Normal (OFF) : Character Select = Special
		4 (ON) : Zero = Normal (OFF) : Zero = Slash
		5 (ON) : International
		6 (ON) : Character
		7 (ON) : Set
8 (ON) : = Japan		

- * 機能設定(Dip SW-1～3)は途中から始めることはできません。必ず「Dip SW-1」の設定から順に行ってください。
- * 必ずスイッチ番号「1」から「8」まで、「ON」「OFF」の設定を行ってください。
- * 設定値をメモリに書き込んでいる最中(「DIP SW setting complete!!」の印字前)は、絶対に電源を切らないでください。
- * 一度設定変更した内容は、次に変更を行うまで変更されません。

手順	操作	印字内容
④	「Dip SW-2」のスイッチ番号「1」～「8」の設定入力終了すると、下記の内容が印字されます。 「Continue? : Push ' On-line SW ' 」 「Write? : Push ' Paper feed SW ' 」 ここで、機能設定を続けるか、終了するかを選択します。	[Continue? : Push ' On-line SW '] [Write? : Push ' Paper feed SW ']
	<Dip SW-3の設定へ進む場合>  スイッチを押します。 ⑤の<Dip SW-3の設定>へ進みます。	[Dip SW-3]
⑤	<Dip SW-2の設定までで終了する場合>  スイッチを押すと、新たに設定した機能(Dip SW-2)が内部メモリに書き込まれます。ON LINEランプが点灯しオンライン状態となり、印字可能になります。	[DIP SW setting complete!!]
	<Dip SW-3の設定> 「Dip SW-3」と印字されたら、  スイッチあるいは  スイッチを押します。 「Dip SW-1」「Dip SW-2」と同様にスイッチ番号「1」から順に「ON」、「OFF」の設定を行ってください。	ON()を押した場合
OFF()を押した場合		
1 (ON) : Data Length = 8 bits (OFF) : Data Length = 7 bits		
2 (ON) : Parity Setting = No (OFF) : Parity Setting = Yes		
3 (ON) : Parity Condition = Odd (OFF) : Parity Condition = Even		
4 (ON) : Busy Control = H/W Busy (OFF) : Busy Control = XON/XOFF		
5 Baud		
6 Rate		
7 Select		
8 = 75 bps ※ 設定により異なります		
⑥	「Dip SW-3」のスイッチ番号「1」～「8」の設定入力終了すると、下記の内容が印字されます。 「Continue? : Push ' On-line SW ' 」 「Write? : Push ' Paper feed SW ' 」	[Continue? : Push ' On-line SW '] [Write? : Push ' Paper feed SW ']
	 スイッチまたは  スイッチを押すと、新たに設定した機能(Dip SW-3)が内部メモリに書き込まれ設定が終了します。ON LINEランプが点灯しオンライン状態となり、印字可能になります。	[DIP SW setting complete!!]